

# ランドセルカバーなど寄贈

西の丸

## 延岡、日向地区の新入学児童へ

県内で遊技場などを展開する西の丸（西谷淳代

表取締役社長）は3日、延岡、日向地区の新入学児童計1920人分のランドセルカバーを贈った。

このうち、延岡署（時任和博署長）で行われた交付式では、時任署長ら立ち会いの下、西谷社長から目録、石井基博事務長からランドセルカバーが延岡地区交通安全協会の上杉義則会長に手渡された。この後、上杉会長から延岡市教育委員会の笠江孝一教育長へランドセルカバーと、交通ルールが書かれた下敷き1100枚を贈呈した。

西の丸は、社会に対する恩返しの意味を込め、

平成11年からランドセルカバーの贈呈を始め、今年で20年目。防犯、交通安全活動の一環として毎年行っている。

西谷彰二朗専務は「始めた当初の新入学児童は、今では地域内外で貢献される人材になった。子どもは地域の宝なので、これからも夢と希望を持って楽しく暮らせるように守っていききたい」と話した。



上杉会長に目録を手渡す西谷社長（右）

日向地区では4日、日向署で860セットが贈呈された。